

権利擁護 チーム支援会議

をご活用ください！

判断能力が不十分な方々に対する権利擁護支援において法律や福祉の専門家が必要に応じてその支援に参画できる仕組みづくりを目的として、**成年後見制度利用、権利擁護、意思決定支援**等の支援に課題を抱える「チーム」に対し、**弁護士、司法書士、社会福祉士**が支援の方向性を考え、**専門的見地**から助言を行う会議です。

▶ こんなケースで悩んでいませんか？

「成年後見制度が本人にとって本当に必要なのか判断が難しい」
「成年後見制度の利用についてチーム内の方針がさだまらない」
「申立てを進める際の役割分担や方向性を確認したい」
「虐待が疑われるケースに対し成年後見制度を進める上での留意点や親族へのアプローチ方法について確認したい」



会議後…

「**専門職からの助言により必要な視点に改めて気づけた**」、「**複数の課題が重なるケースだったが、整理して考える場となった**」といった声を頂いています！！



▶ 派遣型と参集型、2つの方法があります

【派遣型】 ※日程や場所は相談の上決定します。

ご本人、支援関係者、地域関係者など、実際に支援しているチームが開催するケア会議等の場へ、課題に応じた専門職1名を派遣します。

【参集型】 ※年間で会場、開催日時が決まっています。

弁護士、司法書士、社会福祉士の3専門職と支援関係者、市後見センター職員等のメンバーで、事例検討を行います。

裏面もご覧ください！

【対象者】

仙台市内にお住まいの方を支援する、福祉・医療・地域関係者や成年後見人等により構成するチーム

【利用の流れ】

仙台市成年後見総合センターへ相談

ケースの状況や課題、相談したいことなどの詳細をセンター相談員と確認

派遣型、参集型どちらの方法で実施するか、日程、参集メンバーを決定

開催！！

【相談・申込先】

仙台市
成年後見総合センター

▶ 電話

022-223-2118

▶ 住所

青葉区上杉1丁目6-10
EARTH BLUE 仙台勾当台6階



↑ HP はこちらから ↑

お気軽にご相談
ください！



後犬ちゃん

▶ 会議の具体的な流れをご紹介します。

事前に相談支援機関専用エントリーシート（※）をご記入頂くと課題整理がスムーズです！

～派遣型～

支援チームが開催するケア会議、カンファレンスの中で専門職が権利擁護の視点から、質問に応じたり、必要な助言を行います。

※会議のご案内、司会進行、記録等は会議を主催するチームの担当者の方に担っていただきます。当日の進め方や助言を受けたい内容などは、事前に打ち合わせをしてあらかじめ確認しておきます。

参加者の感想

弁護士や司法書士の方から客観的な助言をもらい必要な視点到に改めて気づけた。

専門職の感想

多岐にわたる課題を交通整理できないまま奔走すると支援者も疲弊してしまうので、後見センターと協力しながら整理する機会を定期的に作れるとよいですね。

社会福祉士の方が、本人の意思を尊重して考えてくださり、相談して本当に良かったと思った。

この会議は支援関係者の方々が、質問や意見交換が気軽にできる場だなあと感じました。



～参集型～

① 事例共有

事例提供者から事例概要と他支援者からケースとの関わり等を説明頂きます。

② 課題整理

専門職を含む参加者で事例の理解を深め、課題を整理します。

③ 助言

専門職から助言を頂き、質疑応答によってその内容を深めます。

④ まとめ

全体のまとめ、今後の方向性をホワイトボードにまとめて確認します。



※会議のご案内、司会進行、記録等は事務局の市後見センターが担います。